



Child Needs Home

平成 27 年度 (2015 年 4 月 ~ 2016 年 3 月)

年間報告書

教育支援事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔の為に

エイズ孤児や貧困家庭の子どもで人身売買のリスクが高い子どもを対象に学費の支援をしています。

定期的に子どもの家庭訪問を行い、子どもの成績、家族の経済状況を調査し、継続的に子どもが学校に通える状況であるか（経済状況が悪化していないか）評価しています。



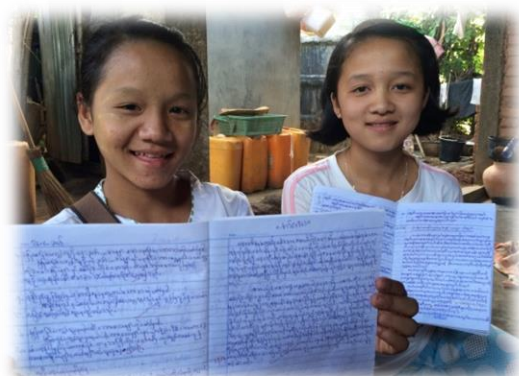
背景：名前アツベ

父親は産まれてすぐに家を出て行った。母親は7年前に死亡した。64歳の祖母、妹（13歳）、叔父夫婦とその子ども暮らし。叔父はアルコール依存症で、小さい頃より叔父から虐待を受けている。

祖母は知人に頼まれたら洗濯や掃除をし、収入を得ているが不定期のため、ミャンマーの平均月収の半分程度しか収入がない。収入が少ないにもかかわらず、叔父はアルコールやたばこにお金を使い、食べるものもままならない状況。

叔父は離婚歴があり、アルコール欲しさに前の奥さんとの間にできた子どもを売った経緯がある。

体が成熟してくる年齢となり、このまま一緒に生活をしているとこの子どもたちも売られる可能性があること、虐待から身を守ることを目的とし、定期巡回と教育支援を開始。



成績はトップクラスのアツベですが、もし、Child Needs Homeに出会わなければ、高校に通うことを断念し、14歳で働きに出たり、叔父さんに売春宿に連れていかれたり、していました。Child Needs Homeに出会い、高校に通うことができ、巡回パトロールのおかげで、虐待も減ってきています。

貧困家庭では、教育支援だけでは人身売買に巻き込まれます。勉強できる環境を整えるために医療支援や食料支援を行っています。

背景 名前 ヤアー・コッ

母親は14歳の時、軍人にレイプされてヤアー・コッを妊娠し出産後になくなりました。

おばあさんが面倒みていましたが、5年前から目が見えなくなり、村人に手伝って貰っていました。その状況をかねた牧師さんが今は面倒をみています。牧師さんも子供が4人おり、全員まだ学生で、働き手は牧師さんしかおらず、生活が厳しい状況です。このままだとヤアー・コッの学費が払えなくなり、学校を辞めなくてははいけません。しかし、ヤアー・コッは成績がよく、勉強ができる子なので学校に行かせ続けたいと支援を希望。

牧師さんも基本的に畑の仕事をして生活しています。ヤアー・コッ生活していくのはとても厳しい状況です。ヤアー・コッ 2014年～学習支援開始。2015年～お米の配給も始めました。



お米の配給後太りました。

日本に住むミャンマー人からミャンマーの伝統衣装ロンジー、エンジーを寄付して頂きました。



支援している子どもたちと遠足にでかけました。

職業訓練事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔の為に

現在は、職業訓練が行える場所の調査を行っています。職業訓練施設の視察を行いました。昨年度じゃ服飾学校に視察に行きました。今年度は自動車整備工場に視察に行きました。



フェアトレード事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔を守りたい

国際理解教育事業：事業報告会やNGO 活動に関するイベントへの出展や講演を行いミャンマーの現状について多くの人に知ってもらう活動を行っています。



公益財団法人 あすて に イベント出店



大阪のイベントに出店

国際理解事業

ミャンマーの子どもたちの笑顔を守りたい



豊田活動フェスティバルで講演



講演会実施後、ミャンマー料理を食べながら活動について話し合いました。



豊田産業活フェスタで活動協力依頼

平成 27 年度 収支計算書

科目	27 年度決算	26 年度決算
I 経常収入の部		
1 会費収入	73,000	380,00
2 事業収入	537,650	288,000
3 寄付金収入	163,974	147,350
4 助成金等収入	100,000	300,000
5 その他収入	22	83
当期経常収入合計	874,646	773,433
II 経常支出の部		
1 事業費	823,067	387,297
1) 教育事業	735,982	382,561
2) 保健教育事業	1,814	1,560
3) 職業訓練事業	0	0
4) フェアトレード事業費	39,415	2,835
5) 国際理解事業費	45,856	341
2 管理費	50,171	188,302
2) 給料手当	0	0
5) 会議費	1,800	0
6) 旅費交通費	0	3,120
7) 通信費	13,723	14,052
8) ホームページ管理費	17,640	17,640
9) 運搬費	10,946	5,217
10) 消耗品費	0	7,250
11) 印刷代	0	781
12) 印刷製本費	0	19,611
18) 文房具	1,620	216
19) 雑費	4,442	1,310
20) 備品	0	119,105
3 予備費	0	0
1) 予備費	0	0
当期経常支出合計	873,238	575,599
当期経営収支差額	1,408	197,834
III その他資金収入の部	0	0
その他の資金収入合計	0	0
IV その他資金支出の部	0	0
その他の資金支出合計	0	0
当期収支差額	1,408	197,834
前期繰越収支差額	341,315	143,481
次期繰越収支差額	342,723	341,315

活動の支援の方法

【皆様のご厚意の下、アジアの子どもたちに教育を届ける活動に励んでまいります。】

支援方法は、①会員制度 ②チャイルドスポンサー制度 ③マンスリーサポーター制度
③寄付の4種類があります。

①会員制度

□正会員 5000 円 □学生会員 3000 円

②チャイルドスポンサー制度

・寄付金額 (子ども一人当たり/月々) □3000 円 □4000 円 □5000 円

※5000 円の会員費をお支払頂かなくとも正会員となります。

③マンスリーサポーター制度

・月額 1000 円 ※5000 円の会員費をお支払頂かなくとも正会員となります。

(貧困家庭では、学費の支援だけでは人身売買に巻き込まれます。勉強ができる環境を整えるために支援金は主に医療費や養育費に充てられます。)

③寄付

★会員や寄付はこちらの口座にお振込み宜しくお願い致します。

クレジットカードでのお振込みも可能です。(ホームページをご参照ください。)

ゆうちょ銀行からのお振込み

振込先「郵便振替口座」口座番号 00870-3-110656

加入者名:Child Needs Home

ゆうちょ銀行以外からのお振込み

振込先「郵便振替座」預金種目:当座

口座番号:0110656

店名(店番):〇八九(ゼロハチキュウ)店089

加入者名:Child Needs Home



★チャイルドスポンサー制度、マンスリーサポーター制度にお申し込み方は事務所にご連絡ください。

お問い合わせ:Child Needs Home

Tel: 070-5031-4728 Email: childneedshome@gmail.com

URL: <http://www.childneedshome.jp/>

あなたの力で子どもたちの道は開けます。